

日本食肉加工情報

毎月1回発行

11

2022 NOV.

No.869

CONTENTS

●特集 1

第68回国際食肉科学技術会議の日本開催の実施報告(2022年8月)

●特集 2

伊藤ハム米久ホールディングスグループの
サステナビリティの取組について

●窓

第84回 日本ハム・ソーセージ工業協同組合
専務理事 強谷 雅彦 氏
「～山のかなた、海のかなた～」

●業界をめぐる動き

- ・「食肉製品の規格と表示に関する研修会」開催報告
- ・支部だより～九州支部だより～
- ・食肉加工品輸出にかかる取組の現状
- ・関係省庁からの情報提供などについて(会員組合員宛配信情報)
- ・食肉科研(KAKEN)コラム #87

●ひろば

第82回 日本マクドナルド株式会社

●海外情報

22年上半期豚肉輸出量、ラテンアメリカ向けが好調



内容をちょっと読み



SPECIAL
EDITION

特集 1

第68回国際食肉科学技術会議の日本開催の実施報告 (2022年8月)

坂田 亮一*・ICoMST2022組織委員会 *日本食肉科学会理事長、麻布大学名誉教授

標記の国際会議(通称ICoMST:International Congress of Meat Science and Technology)を8月22日から25日の4日間、神戸国際会議場にて開催しました。

ICoMSTは1955年に開催されたヨーロッパ食肉研究者会議を源として、その歴史が始まりました。以来70年近くにわたって、食肉および食肉製品の諸問題に関して、各国の研究者や技術者が幅広い分野にわたる研究成果を発表し、意見を交わす場として世界各国で年に1回開催されています。本会議は食肉科学の発展に寄与するにとどまらず、世界の

食肉産業の成長にも多大な貢献をしてきました。日本で最初に行われたのは、1999年の横浜で、その時はアジアでは初めての開催でした。以来23年後に再び日本が選ばれ、今度は神戸での開催となりました。

会議のスタイルは、日曜の午後から参加者が集い、その週の金曜まで学術講演と討論をぎっちり行います。中日の水曜にはテクニカルツアーが1日行われ、1週間近い間に参加者がお互いに知り合って国や言葉の壁を乗り越え交流が生まれるという…

続きは定期購読で!

定期購読のお問い合わせ

一般社団法人日本食肉加工協会 日本ハム・ソーセージ工業協同組合 総務部

TEL: 03-3444-1211 FAX: 03-3441-8287 E-mail: ask@hamukumi.or.jp